

令和5年度市町相談対応職員向け発達障がい基礎研修

1 目的

ライフステージを通じた切れ目ない支援が必要な発達障がい者の支援では、一生涯を通じて保健・福祉・医療・教育・労働等の多方面の支援者が当事者に関わり、支援を行う必要がある。

また、個々の相談事例の解決のためには、より身近な社会資源の窓口となる市町支援関係者の理解は不可欠である。

そこで、相談対応する職員として必要な知識や情報を包括的に学び、当事者・家族への支援及び関係機関との連携に活かすことを目的とする。

2 研修内容

オンライン開催 (Zoom)

日付	内容
8月8日 (火)	9:00~9:10 開会あいさつ
	9:10~11:20 『発達障害の診断と医療的支援』 愛媛県発達障がい者支援センター長 若本 裕之
	11:20~12:30 『発達障がい支援対策』 愛媛県保健福祉部生きがい推進局 障がい福祉課 主任 續木 太智
	13:30~14:40 『障がいのある子どもの早期からの一貫した教育支援の充実』 愛媛県教育委員会事務局指導部 特別支援教育課 担当係長 地浦 奈津子
	14:40~16:20 『SST・LST 概論』 愛媛大学教育学部特別支援教育講座 教授 荻田 知則
8月9日 (水)	9:30~10:40 『カウンセリングの技法』 カウンセリングスペース PAS À PAS 臨床心理士 中島 珠実
	10:40~11:50 『相談支援専門員の活用』 松山市障がい者南部地域相談支援センター 大島 伸也
	13:00~14:10 『療育における支援』 児童発達支援センター ひまわり園 児童発達支援管理責任者 山先 光浩
	14:10~15:20 『就労支援と就労準備』 えひめ障がい者就業・生活支援センター 次長 目戸 孝志
8月10日 (木)	9:30~10:40 『当事者・家族の想いと当事者会・家族会の役割』 ダンボクラブ会長・ペアレントメンターえひめ代表理事 田中 輝和
	10:40~12:20 『家族支援の意義 (ペアレントメンターの役割、ペアレントトレーニングの概要)』 愛媛大学大学院医学系研究科 地域健康システム看護学講座 教授 西嶋 真理子
	13:20~15:30 『二次障害の理解と予防』 愛媛大学大学院医学系研究科 児童精神医学講座 准教授 河邊 憲太郎

3 参加者数 (3日間延べ) 174名